

橘田

Kaori Kitsuda

佳音利さん

もう一度、社会に出て働きたい。
そう思ったとき、立ちちはかった3つの壁。
女性であること、母子家庭、年齢。
見えない差別を乗り越えてきた
経験を生かして、橘田佳音利さんは
ミドルエイジの女性を応援する
人材の雇用創出のトータルサポート会社
「フラジュテリー」を設立。
「煌く自分創りの達人」橘田さんが、
年齢を重ねるほどに
若々しく煌くための秘訣を伝授します。

Profile きつだ かおり / (株)フラジュテリー代表。大学卒業後、住友電気工業(株)に入社。結婚退職後、営業、事務、CAD請負業、モデル、経理、販売、人事、入札業務、実用新案申請業務、CGIプログラマー、新聞系フリーペーパーの営業・記者など多岐にわたる経験を重ねる。そうした経験のなかから、ミドルエイジの女性に特化した就業支援の必要を感じ、トータルサポート会社「フラジュテリー」を設立。二人の息子の母。趣味はヨットで、全日本選手権レディース優勝・ワールドウーマンズセーリングチャンピオンシップにも参加。http://www.frajouterie.com/company

「10年前と比べて、10歳老ける人、逆に10歳若返って見える人。その違いはどこにあると思いますか？」
そう語りかける橘田佳音利さん。女性が年齢にとらわれずに仕事に就ける社会の実現をめざして、人材のトータルサポートをする「フラジュテリー」を設立して8年。いまでは人材育成に関する事業を幅広く展開していますが、設立当初から特化してきた「マチュア(成熟)世代のサポート」は、変わることのない大きなテーマとなっています。
「結婚を機に仕事を辞めた女性が、ふたたび働きたいと思ったとき、必ずぶつかるとの年齢の壁なんです。でも、人生で培ってきた経験は、上手に引き出すことができれば若い時にはない財産になるはず。本来もっているそうした力に自分自身で気づき、のびして、生き生きと働く。そのためのお手伝いをするのが私の仕事です」
橘田さんがこの仕事をはじめたきっかけは、まさに自分自身が実感した「壁」でした。
「新卒で入った会社を結婚退職、子育てしながら復職、そして離婚……。波瀾万丈なこの時期に、私の前には3つの壁が立ちふさがっていました」
女性、母子家庭、年齢。
「35歳を過ぎた子持ちの女性というだけで、当時は、面接を受けるチャンスさえありませんでした」

履歴書を出しても出しても、結果は同じ。どんなに強い心をもっていても、そんな状況が繰り返されればくじけてしまうのも無理はありません。
「落ち込んで、ひきこもりみたいになって。息子たちに、お母さんの顔、ムンクの『叫び』にそっくり！と言われるくらい、げっそりとして、ひどい状態でした。もう生きていたくないと思うまでになって、ベランダの手すりに足をかけたことも」

そんな橘田さんを踏みとどまらせたのは何だったのでしょうか？
「瞬間、ふっと冷静になったんですね。ここは3階だから、助かってしまうかもしれない。飛び降りるんなら10階ぐらいからじゃなきゃダメだ、って(笑)。で、そのとき気づいたんです。着眼点を変えれば、考え方も変わる。考え方の変化で人間も変わるんだって」

そう、人間、死ぬ気になればなんでもできるじゃないか！ 思いつめモードから、パチッとスイッチが切り替わった瞬間でした。
「それまで相手に受け入れてもらえないことで落ち込んでいたわけですが、視点を変えてみれば、選ぶ権利は一方的に相手側にあるわけではなく、イーブンなはず。それなら、私を受け入れられない相手に固執しないで、違う道を探せばいいんだと考えられるようになったんです」

その道が、雇われようとするのではなく、自分と同じ悩みを抱えている人たちをサポートするための会社を起業する、という選択になったのです。

く、自分と同じ悩みを抱えている人たちをサポートするための会社を起業する、という選択になったのです。

死んでしまいたいと思ったとき、愚痴を聞き、叱ってくれた友人たちがいて、いまの自分がいる

「だけど、よくよく考えると私を一番救ってくれたのは、友人たちの存在でした。ひたすら愚痴を聞いてくれる友達、何をバカなこと言っているのと叱ってくれる友達、混乱している私の思考を一緒になって辿り整理してくれる友達。いろんな友人たちがいてくれたことが結果としてすごくよかったんです」

その友人たちが自分にくれた役割を、いまではすべて、相談者のためのノウハウとして役立てているといいます。「でも、おもしろいもので、こちらが就職にスパッと見切りをつけたとたん、雇いたいという企業が現れたんです。まるでマーフイーの法則ですね」

望むときには得られないものが、あきらめたとなん手に入る。逆もまた、しかし。そうして仕事に就くチャンスを得た橘田さんは、やがて起業することを目標にしながら、着実にステップアップを重ねていきました。

「最初からしたい仕事なんてさせてもらえないわけなんです。したい仕事をするためには、どんなささいな作業でも進んでやっつ、まず相手に信頼されること。こ

どんな美容法よりも効果的！
‘自分’を見つけることが10歳若々しくなる何よりの秘訣です。

の人になら任せられる、と思ってもらったことで、より内容のある仕事をさせてもらえるようになる。その繰り返すです」
そうして、次から次に、さまざまな仕事を経験し、実績を積み重ねました。パワフルな仕事ぶりは、小柄な体のどこにそれだけの気力と体力が秘められているのか、と思うほど。実は、橘田さん、大学時代には世界選手権の出場経験をもつスポーツウーマンだったのです。
「出場するために、毎日猛練習に励み、努力を惜しみませんでした。でも、世界の舞台では、結果は惨敗。あとから考えると、出場することが目標で、出場資格を取った時点で、私は満足してしまっていたんです」
その失敗から、夢や目標は、絶対に高くもたなくてはならない、ということをも学んだという橘田さん。
「相談に来られる方たちにいうんです。目標を高く持って、そこに近づくための努力と自己投資をしましょう、って。そのためには、まず自分に何ができるのかをしっかりと把握することです。自分は何がしたいのか、自分には何ができるのか。そういう、自分自身を見つけることができた人は、生き生きとして煌いていきます。表面を磨くどんな美容法やエステより、前向きな心を育てる目に見えることに向き合い、行動すること。実はそれこそが、10歳若返って煌くための、なにより秘訣なんです」

趣味はヨット。
レーザー級全日本選手権
レディース優勝・
世界選手権参戦も。



講演、セミナー、研修を通じマチュア世代の女性をサポートしています。



誰にでもできる 10歳若返る「煌く自分創り」セミナー

- 開催場所 / ディノス本社 17階 大会議室
東京都中野区本町2-46-2 中野板上セントラルビル
(丸の内線・大江戸線「中野板上駅」より徒歩1分)
- 参加費 / 3,000円(税込)
- 応募方法 / 会報誌付属の応募用紙に必要事項をご記入の上、FAXでご送信いただくか、同封の返信用封筒にてご郵送ください。
- 締切 / 2011年10月13日(木) (郵送/消印有効、FAX/到着分まで)
FAX番号 0120-506-277 (24時間受付)
- 定員 / 30名様(会員以外のご同伴者もご参加いただけます)
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- お問合せ / ディノスフロンティアズ フリーダイヤル
0120-506-290(午前10時～午後5時/土・日・祝日除く)

2011年
11月8日(火)
午後1:30～4:30
(午後1時受付開始)